

## 開催記録

名 称	第1回会津美里町本郷地域教育施設等整備検討委員会
開催日時	令和4年10月6日（木）午後6時30分～午後8時00分まで
開催場所	役場本庁舎 大会議室
出席者	（委員） 藤田委員・小関委員・長嶺委員・冠木委員・佐藤（信）委員 鈴木委員・横地委員・森山委員・吉田委員・佐藤（義）委員 （順不同） （事務局） 歌川教育長・渡部課長・小野主幹兼指導主事・目黒課長補佐 長嶺学校経営アドバイザー・榎森こども教育係長・菊地総務係長
議 題	○協議 （1）義務教育学校設立に向けた検討方針について （2）検討スケジュールについて （3）保護者・児童生徒アンケートについて （4）意見交換
資料の名称	「第1回会津美里町本郷地域教育施設等整備検討委員会」
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
内容	
<p><b>1、開会（省略）</b></p> <p><b>2、教育長あいさつ（省略）</b></p> <p><b>3、説明（事務局より説明）</b></p> <p>（1）地域とともにある学校づくりと幼少中教育の連携による次代を担う人材育成プロジェクトの推進について</p> <p>（2）会津美里町本郷地域教育施設等整備検討委員会委員について</p> <p>（3）本郷地域の義務教育学校について</p> <p>（委 員）コミュニティースクールと義務教育学校は同じなのか。</p> <p>（事務局）内容は違うものである。コミュニティースクールは地域住民や保護者の代表、学校の運営に資する活動を行っている方や有識者などと校長が学校運営協議会を組織し、学校運営や必要な支援等を行っている学校であり、義務教育学校は、9年間</p>	

での小中一貫教育を行うものである。

(委員) 義務教育学校は県内でもあまりないのではないか。

(事務局) 県内では7校程度開校している。

(委員) 義務教育学校はすでに決定していることか。

(事務局) そのようにしていきたいと考えている。

(委員) 小中学校の教員免許は別で、問題なく指導することはできるのか。

(事務局) 当面はどちらか免許を取得していれば指導できるが、中学校は免許をもっている教科のみ指導することができる。

(委員) 義務教育学校になると、小中免許の両方所有者でないと指導できなくなり、義務教育学校開校する際に、大幅な教員の異動が生じるのではないか。

(事務局) そのような異動になることはない。

#### 4、委員長・副委員長選出

委員の互選により 委員長 佐藤信寛委員 (議長)

副委員長 藤田雅也委員となる。

#### 5、協議 (座長：佐藤委員長)

##### (1) 義務教育学校設立に向けた検討方針について (事務局より説明)

※質疑なし

##### (2) 検討スケジュールについて (事務局より説明)

※質疑なし

##### (3) 保護者・児童生徒アンケートについて

(議長) 保護者目線で文書を読んだときにわかりやすいのか。アンケートを読んで気づいたことがあれば意見をいただいた方がいいのではないか。

(事務局) アンケートの内容を確認いただきたい。

(委員) ア、イの選択は答えにくいので回答しやすいように改善したほうがよいのではないか。

(事務局) タブレット回答では選択しやすいフォーマットになっている。

(委員) その他を選択したときに、意見を記入できるようになっているのか。

(事務局) タブレット回答ではそのようなフォーマットになっている。紙でのアンケート表もタブレット回答のように改善する。

##### ○保護者用

(委員) 前期課程、後期課程の表現が分かりづらいので、小学校の段階や中学校の段階に改善する方がよいのではないか。

(事務局) 検討する。

(委員) 用紙は学校経由なのか教育委員会で配布するのか。

(事務局) 問い合わせ先で対応したいと考えている。

(委員) 校章、校歌等は専門者に依頼した場合は、かなりの費用が見込まれるので、予算

を担保することが必要となってくる。

(委員) カリキュラムが変更になると思うので子どもたちにどんなことを学びたいかという問いが必要なのではないかな？

(事務局) カリキュラムは大幅に変更になるものではないが、義務教育学校になれば独自の教科を設定することができる。また、学ぶ教科を入れ替えることができる。

(委員) キャリア教育というのが理解できない。なぜ、このアンケートをやるのかという必要性を保護者説明会で行う必要がある。

(事務局) 保護者への説明を丁寧に行う。

(委員) わかりやすく、砕いた言葉で説明をしてもらいたい。

(委員) 校歌の選択肢は小学校がないのか？

(事務局) 小学校は校歌制定から 10 年くらい、中学校は 50 年程度で歴史がありなじみがあることから、選択肢から除いている。

(委員) 思いはわかるが、誤解が生じないか心配である。

(事務局) 誤解が生じないような選択肢に改善する。

(委員) アンケートをとったが、著作権とコストの問題でアンケートの結果を反映できないことがあるのが心配。アンケート回答しても意味がなかったという思いをされるのが心配である。

(委員) アンケートの本質はその結果をうけて検討したが、できなかったということはあるのではないかな。なのでその心配はいらないのではないかな。

#### ○児童生徒用

(委員) 検討委員会がまとめるや、どのような教育理念と聞かれても難しいのではないかな。答えやすい表現になるとよい。

(委員) 人材育成プロジェクトの資料を委員には配布願いたい。

(事務局) 配布する。

(委員) 義務教育学校のメリットやデメリットを表示して、デメリットに対してどのように対策していくというのをわかりやすく説明してもらいたい。説明会ではそのような具体的に何がよくなるのか説明してもらおうと安心できる。

(議長) アンケートは回答しやすいようにチェックしていただきブラッシュアップしていただきたい。

(委員) 保護者説明会後ではあるが、義務教育学校設立を賛成しているという前提でのアンケートであるので、義務教育学校設立に対してどのような思いをもっているのか意見を聞いてもよいのではないかな。

(事務局) 保護者説明はしたところではあるが、今回アンケートに盛り込むことは検討の余地がある。

(委員) 保護者の理解度を図る上でも重要な質問項目ではないかな？

(事務局) 検討する。

#### (4) 意見交換

(委員) 本郷地域はモデルということだが、他の地域でも義務教育学校を推進する考えがあるのか。

(事務局) 義務教育学校は施設一体型が理想であるため、本郷地域をモデルと考えているところだが、小中一貫教育を町内全ての地域で推進していく。新鶴地域においては施設分離型で乗り入れしながら小中一貫を進めていく。高田地域も施設は離れているが、9年間の理念をもって一貫した教育を進める。全ての地域で幼児教育と連携した一貫教育の仕組みを作ろうと考えている。

(委員) こども園の改善ということだが、町職員を増員する考えなのか。

(事務局) そのような考えでいる。職員と臨時職員とするのが理想だと考えている。

(委員) こども園はこどもの命を預かるので、十分配慮していただきたい。

#### 6、その他

※事務局より会議開始時間を午後6時00分からとすることで委員より了承を得る。

※終了(午後8時15分)